

令和4年度 大阪府立大正白稜高等学校 第3回学校運営協議会（書面会議）

書面発送 令和5年2月9日

意見集約 令和5年2月27日

出席者

- | | | |
|---------|--------|---------------------------|
| ◆ 協議会委員 | 西村、民浩 | 本校PTA会長 |
| | 角元 雄一 | 大正・港・西淀川ものづくり事業実行委員会 副委員長 |
| | 村瀬 香織 | 大正東中学校校長 |
| | 坂本 由香 | NPO 法人 FAIRROAD 代表理事 |
| | 吉田 優子 | 株式会社アッテミー 代表（キャリアコンサルタント） |
| | 辻野 けんま | 大阪公立大学准教授 |
| ◆ 教職員 | 藤原 隆志 | 校長 |
| | 内池 憲治 | 事務局員（教頭） |
| | 中村 壽男 | 事務局員（教頭） |
| | 法橋 秀晃 | 事務局員（事務長） |
| | 松岡 美弥子 | 事務局員（首席） |
| | 中西 真一 | 事務局員（首席） |

議 事

1 確認依頼事項

令和4年度 学校経営計画及び学校評価 → 承認

令和5年度 学校経営計画（案）→ 確認

2 書面開催による意見聴取の依頼

令和5年2月24日（金）まで

3 その他

- ・ 学校教育自己診断アンケート結果（生徒・保護者・教職員）について
- ・ スクール・ミッション案について

4. 各委員からの意見（抜粋）

- 今年度は1年生が不安定な一年であったと感じます。
- 次年度は制限する学びではなく解放する学びとして、地域連携を強化するのが良いと思います。閉じてしまうと空気も悪く緊張が高まります。
- 学校教育自己診断における教職員の「カウンセリングマインドを取り入れた生徒（生活）指導を行っている。」「学校として、生徒の進路実現に向けて、講習や進路相談などのきめ細かい指導を行っている。」の二つの質問回答で、「あまりあてはまらない」が急増している点が気になりました。
- アンケートで肯定回答の数値を上げるとの目標が掲げられているが、数値目標に振り回されず、現状の良い点と改善点の分析があれば十分かと思います。
- 教職員の方々への設問には勤務環境改善に関するものが必要ではないでしょうか。
- R4年度の学校評価がR5年度の学校経営計画にどう生かされているか見えにくかった。
- アンケート結果の活用は、目標設定よりも具体的な改善方策として生かす方が生産的と考えます。

（以上）